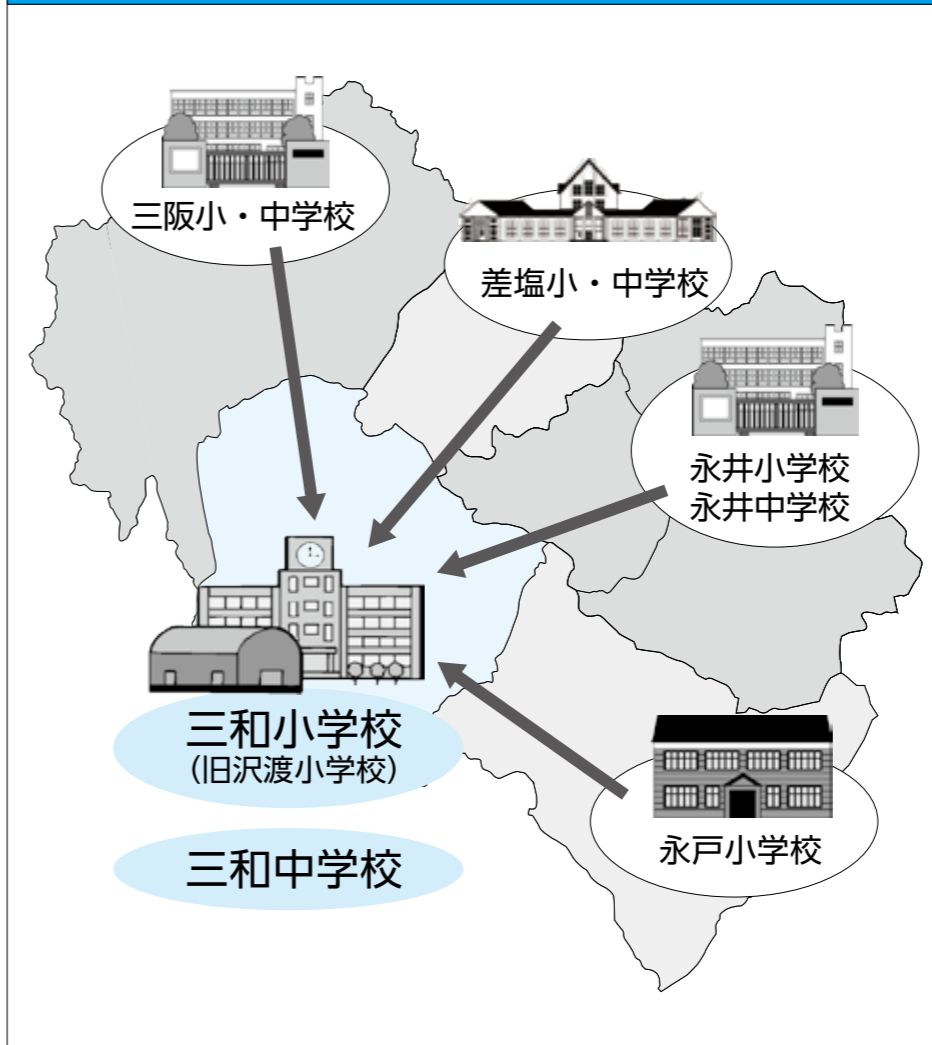


三和地区の小・中学校を再編

三和地区では、今後の「学校のあり方」について、地区の皆さんと学校関係者ならびに市とで意見交換を重ね、地区内の小・中学校をそれぞれ一校に再編することで合意し、四月から三和小学校・三和中学校として、新たな一歩を踏み出しました。今月号では、これまでの取り組みと、再編後の小・中学校についてお知らせします。

○お問い合わせ
教育政策課企画係
☎22・7541

三和小学校・三和中学校としてスタート



三和地区の「学校のあり方」を検討

三和地区では、少子化などの影響により、地区内の小・中学校の児童・生徒数が年々減少し、学校の小規模化が進行しています。こうした中、地区では、平成十九年度に「三和町学

校統合促進期成同盟会」を結成し、地域主体での検討を進めてきました。平成二十五年度からは、同会と市が連携して取り組みを進め、今後の三和地区の「学校のあり方」についての基本的事項を取りまとめ、地区の皆さんと意見交換を重ねてきました。



今月から校名を三和小学校に変更した旧沢渡小学校



三和中学校

基本的な方向性と再編の内容

意見交換の結果、「三和は一つ」という地区の皆さんの想いを踏まえ、沢渡小学校と三和中学校を三和地区全体の学校として位置付け、子どもたちが集い、学び、連帯感を強めるとともに、自らのふるさとを学び、大切にする気持ちが醸成されるよう、よりよい教育環境の整備を行うことで合意形成がなされました。

これにより、平成二十七年三月末をもって、三和小・中学校、差塩小・中学校、永戸小学校、永井小学校および永井中学校を、沢渡小学校と三和中学校へ再編することとし、学校名については、地域の皆さんの意見を踏まえ、小学校の校名を三和小学校とすることとしました。



給食を食べながら交流を深める小学生たち

新たな学校づくりに向けた取り組み

三和地区では、これまでも、それぞれの学校の子どもたちが交流を深めるため、音楽祭や宿泊学習、修学旅行などの学校行事を合同で行うなど、さまざまな取り組みを進めてきました。また、今回の学校再編に当たり、新たな仲間たちと早期に心を通わせ、充実した学校生活を送れるよう、昨年十一月には小学校、十二月には中学校において、

向けた環境整備について、検討していくこととします。

全児童・生徒による交流会を開催しました。

交流会では、笑い声が響く和気あいあいとした雰囲気の中、子どもたちはゲームや合唱などを通じて交流を深め、新たな仲間たちとこれまで以上に生き生きとした姿を見せていました。今月から、三和小学校と三和中学校は、各校の歴史と伝統を受け継ぎ「三和地区の学校」として、新たな一歩を踏み出しました。「自然が輝き、人が輝き、まちも輝く、三和の里づくり」に向かって、子どもたちと共に大きな夢を描きながら歩みを進めていきます。



新たな仲間たちと記念撮影する中学生たち

表彰 錦小学校吹奏楽部に市民栄誉賞を授与

市は3月13日、錦小学校吹奏楽部にいわき市市民栄誉賞（いわき市民芸術文化栄誉賞）を授与しました。同校吹奏楽部は、昨年11月に行われた「第33回全日本小学校バンドフェスティバル」に出場し、最高賞である金賞を受賞。表彰により、全国大会での最高賞受賞の快挙と、日頃の努力をたたえました。



錦小学校で行われた表彰式

いわき市農業協同組合・いわき商工会議所との人事交流基本協定を締結

市は2月19日、いわき市農業協同組合ならびにいわき商工会議所と、相互人事交流に関する基本協定を締結しました。

今後は、相互人事交流を通して、職員の資質向上や組織の活性化、派遣団体間のネットワーク強化などを図り、官民一体による「明るく元気ないわき市」の創造を目指していきます。



左から小野会頭、清水市長、甲高経営管理委員会会長